

ECO VISION 2020

新岡山県環境基本計画 第2次改訂版 エコビジョン 2020

はじめに

本県は、北部には緑豊かな中国山地、南部には緑の島々に美しく彩られた穏やかな瀬戸内海が広がり、県土全体が多彩で豊かな自然に恵まれています。これら県民のかけがえない財産を守り、次代に引き継いでいくことは、私たちに課せられた重要な責務です。

一方で、環境を取り巻く状況は大きく変化しており、私たちの身近な暮らしへ大きな影響が懸念される地球温暖化や微小粒子状物質(PM2.5)、海ごみなど新たな課題に直面しています。

県では環境に関する広範な課題に対応するため、平成20年に岡山県環境基本条例に基づく、新岡山県環境基本計画(エコビジョン2020)を策定し、環境保全に関する施策・事業を総合的・計画的に推進していますが、これらの新たな課題に対応することや、今年度を目標年度として取り組んできた重点プログラムの期間が満了したことなどから、このたび、PM2.5環境基準達成率などを新たな指標に加え、計画期間の最終年度(平成32年度)に向けて見直しを行いました。

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」と、「より良い環境に恵まれた持続可能な社会」の実現に向け、本県が誇る安全で快適な生活環境を保持し、さらに、次代に引き継いでいくためには、企業や県民一人ひとりが環境に対する意識を高め、経済との両立を図りながら、大量生産・大量消費・大量廃棄型のシステムやライフスタイルから、再生可能エネルギーの利用拡大や3R等が促進される低炭素・循環型社会へ転換していくなどの取り組みを進めていく必要があります。

このビジョンに掲げる目的や目標だけでなく、その成果や課題も共有し、継続的な改善も重ねながら、県民・事業者・行政が一体となってさまざまな施策を推進していくため、皆さまのさらなるご理解とご参加ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の見直しにあたり、熱心にご検討くださいました岡山県環境審議会の委員の皆さまをはじめ、貴重なご意見をいただきました県民の皆さまに心から感謝申し上げます。

平成29年3月

岡山県知事

伊原木 隆太

